



学校だより

令和5年7月21日発行
NO. 4

1学期を振り返って

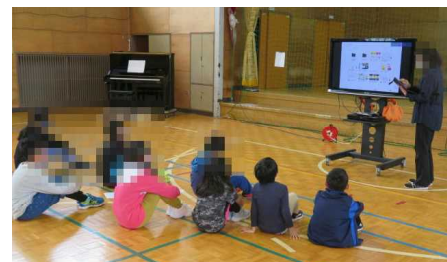
校長 坂田 幸親

4月6日に始業式と入学式で、はじめて子どもたちと対面してから、あっという間の4ヶ月でした。毎日元気に登校し、明るく大きな声であいさつをする子どもたちにたくさんのエネルギーをもらいました。

始業式の際に、仲間を大切にすることを持ち、楽しい学校生活を送ってほしいと話しました。高学年児童が低・中学年児童の面倒をよく見て、全校児童が兄弟のように毎日生活している様子は大変微笑ましいです。子どもたちはお互いに助け合い、協力しながら自分たちの生活を充実したものにしていきます。そのような中、一人一人に目を向けると、先生方のきめ細かな指導で、できることやわかることが少しずつ増え、日々成長していることを感じます。

5月に、コロナが5類に分類されたことを受け、これまで制限のあった教育活動や学校行事も、もとの形に戻りつつあります。6月からは、伝統の雨紛子ばやしもスタートしました。8月の雨紛神社祭や10月の学芸会で、その成果をご覧いただけることと思います。また、農業体験では、花菜里ランドの指導員の方にご指導いただきながら作物を栽培しており、今から収穫が楽しみです。プール清掃や運動会など、地域や保護者の皆様のお力添えをいただき、子ども達が思い出に残る教育活動を推進できましたことにお礼を申し上げ、1学期の挨拶とさせていただきます。

1学期の子どもたち



合同宿泊学習がありました

6月28日(水)、29日(木)に宿泊学習がありました。宿泊学習は5年生対象の行事です。2年前から神居東小学校と一緒にを行っています。本年度は、神居東小学校児童54名と本校1名の合計55名で深川と滝川で研修をしました。

青少年体験活動支援施設「ネイパル深川」を拠点にして、いろいろな施設で数多くの体験をしてきました。ロケット作り、カヌー体験、静電気実演、フロアカーリングやドッジビーなど、どれも楽しかったようです。良い思い出ができました。

雨紛小の児童は、大勢の集団の中で活動する経験が少ないので、このような機会はとても貴重です。有意義な時間を過ごすことができました。この2日間で学んで来たことを、今後の生活に生かせるよう働きかけていきます。



力を合わせて取り組んでいます

6月から、「雨紛子ばやし」の練習をしています。今年、新1年生を含めた児童8名で「福の種まき」と「切り株」の2曲の演目にチャレンジしています。

楽器の演奏は、毎週来校して下さる雨紛囃子保存会の皆様のご指導のおかげで、少しずつ息が合ってきました。踊りも見ている人に伝わるように、大きな身振りを心がけながら練習しています。

ここ数年はコロナ禍で、地域の方に見ていただく機会を作ることができなかったので、今年こそは発表の機会を設けることができればと思っています。



【 8月の主な行事予定 】

10日(木)	学校閉庁日
11日(金)	山の日
14日(月)	学校閉庁日
15日(火)	学校閉庁日
18日(金)	チャレンジ学習
21日(月)	2学期始業式 諸費納入日 親子クリーン活動 安全点検
22日(火)	学校園活動 雨紛子活動
23日(水)	二計測
24日(木)	がんばり発表会
25日(金)	ミュージカル鑑賞 (5,6年)
28日(月)	雨紛子活動 合同修学旅行結団式(6年)
29日(火)	合同修学旅行(6年)
30日(水)	合同修学旅行(6年)
31日(木)	雨紛神社祭

1学期終了・夏休み開始

本日で1学期が終わりました。新1年生を迎えたり、学年が一つ上がったりと、新しいことがたくさんあって新鮮な学期でした。どの子も友達と仲良く生活することができました。明日からは、30日間の夏休みが始まります。せっかくの長い休みですから、地域の中でいろいろなことに挑戦し、自分を高めてほしいと思っています。

地域の方には、子どもたちが有意義な休みを送れるよう、見守っていただけるとありがたいです。どうぞよろしく願いいたします。